

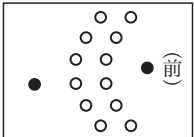
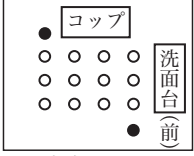
# 指導計画 (部分・責任)

実習指導者

サインまたは㊟

実習生氏名

サインまたは㊟

20xx 年 ○ 月 ○ 日 ( △ )		場 所	保育室
主な活動 (題材)	うがいと健康づくり		実習 クラス ( 2・3 )歳児 ( タンポポ )組 男児(6)名 女児(6)名 計(12)名
幼児の姿 (前日までの幼児の姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス内で「アンパンマンごっこ」が流行りバイキンに興味をもっている。</li> <li>・保育者の言葉かけがなくても手が汚れると自分から洗面台に向かい、手を洗う子どもが増えてきている。</li> <li>・生活の様々な活動を自分でやろうとする姿が見られる。</li> </ul>	保育活動 のねらい	(ねらい)・絵本を通して自主的 <u>うがい</u> をしてみようとする気持ちになる。 ・ <u>うがい</u> の意味を知り、友達と共に楽しみながら <u>うがい</u> ができる。 (内 容)・絵本『 <u>うかいのうがい</u> 』を見て真似をする。 ・「 <u>ブクブクうがい</u> 」と「 <u>ガラガラうがい</u> 」の両方をやってみる。
時間	環境構成	予想される幼児の活動	保育者の援助・配慮
9:20 (導入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 絵本の読み聞かせ時</li> </ul>  <p>● 保育者 ○ 子ども</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊んでいた遊具や身の回りのものを片づける</li> <li>・何かが始まると急いでおもちゃを片づけ、保育者の周りに集まる。</li> <li>・気にせず積み木遊びを続ける子がいる。</li> <li>○絵本『<u>うかいのうがい</u>』の読み聞かせをする</li> <li>・「先生—早く読んで」と保育者に催促をする子どもがいる。</li> <li>・読み聞かせが始まっても友達と話し続ける子がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから行くことを伝え、片づけを促す。</li> <li>・遊びに夢中になっている子どもには近くに行って伝えたり、友達から伝えてもらったりする。</li> </ul>
9:25	<ul style="list-style-type: none"> <li>* うがい時</li> </ul>  <p>● 保育者 ○ 子ども</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>うかいの「ガラガラ ウー</u>」という言葉のリズムを楽しんだり、<u>うがい</u>を真似たりする子どもがいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの集まり具合と絵本を見る準備ができたかを把握してから読み始める。</li> <li>・見ていない子どもには興味をもてるように抑揚をつけながらゆっくりと読み進める。時々子どもに問いかけることで絵本の内容を共有できるようにする。</li> <li>・「上手だね」と答えながら子どもの反応をよく観察する。</li> </ul>
9:30 (展開)	<ul style="list-style-type: none"> <li>【準備物】</li> <li>・コップ12個</li> <li>【約束事】</li> <li>・水は少しだけにし、口の中で動かせる程度にする。</li> <li>・順番に行うので友達が行うときにはやらずよく見る。</li> <li>・どちらも口の中で水を動かして最後は「<u>ペー</u>」で洗面台に出す。友達に噴射することがないように気をつける。</li> <li>・「<u>ブクブクペー</u>」は口の中の水を上下に動かす。「<u>ガラガラペー</u>」は喉にあてるようにする。</li> <li>* 洗面台の水道には3つの蛇口がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○うがい体験をする。</li> <li>・保育者の問いに「<u>バイキンマンをやっつけたい</u>」「<u>バイキンマン、怖い</u>」などの言葉が飛び交う。</li> <li>・自分のコップを口元にあてては保育者の真似をして<u>ブクブク・ガラガラ</u>をして<u>ペー</u>と出すしぐさをする。</li> <li>・保育者の言葉かけにそれぞれ自分のコップを持ってきて洗面台前に集まる。</li> <li>・洗面台に向かいながら友達とコップでものを飲むしぐさをする子がいる。</li> <li>・水を口に入れてから「<u>ペー</u>」ができず飲み込む子どもがいる。</li> <li>・友達が<u>うがい</u>をしていると、自分もしようと、水なしコップで真似る子、保育者の言葉のリズムに合わせて、ほほを膨らませ「<u>ペー</u>」と出す子もいる。</li> <li>・「<u>ペー</u>」と洗面台に流すときに服を濡らす子どもがいる。</li> <li>○園庭あそびをする。</li> <li>・終わったと満足気に園庭に向かう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからみんなが自分で<u>バイキン</u>をやっつける方法を教えます。知りたい人?と子どもに問いかける。</li> <li>・「<u>ブクブク</u>」「<u>ガラガラペー</u>」の違いをゆっくりと説明をする。その際には、水なしのコップでやってみせる。</li> <li>・グループ毎に自分のコップを持って洗面台前へ集まるように伝える。</li> <li>・保育者が見本を見せてから3名ずつ前に行うように進める。</li> <li>・個々の子どもの様子を見守りつつも必要ときには一人ひとりに声をかけ、丁寧にやり方を伝える。</li> <li>・待っている子どもたちの姿を見ながら、「そうね、後で一緒にやろうね」と声をかける。</li> <li>・よく頑張ったことを認めつつ、着替えに行くよう言葉をかける。</li> <li>・終わった子どもから園庭に出るように促す。</li> </ul>
10:00			
自己振り返り・評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の読み聞かせによって、<u>うがい</u>の意味をよりわかりやすくしたことで、保育者の説明を聞いて楽しみながらやってみようとする子どもの姿が多く見られた。</li> <li>・予想より子どもにとって口中の「<u>ブクブク</u>」と「<u>ガラガラ</u>」の違いが難しいようで、どちらも同じようにする子どもや、「<u>ペー</u>」と水をまとめて出すことができない子どもが数人いた。繰り返して行っていくことと、一人ひとりのやり方をよく見た上でそれぞれに適した伝え方が大事だと気づいた。</li> <li>・今後は外遊びから戻ったときやおやつ後など、生活の中で繰り返して<u>うがい</u>のやり方を丁寧に伝えながら取り組んでいきたい。</li> </ul>		